

開催記録

名 称	第4回ふれあいの森公園等整備利活用基本構想検討委員会
開催日時	令和7年3月19日（水） 午前10時30分から午前11時10分
開催場所	会津美里町役場 2階 大会議室
出席者	別紙名簿のとおり （欠席 星野幸子委員、高倉順一委員、鈴木哲生委員、渡部 渡委員、吉田 保委員、渡部裕也委員）
議 題	（1）ふれあいの森公園等整備利活用基本構想の決定について （2）その他
資料の名称	【資料1】ふれあいの森公園等整備利活用基本構想（案） 【資料2】ふれあいの森公園等整備利活用基本構想（概要版）
記録方法	☐ 全文記録 ☐ 発言者の発言内容ごとの要点記録 ☒ 会議内容の要点記録
内 容	
1 開 会（政策財政課 課長補佐 立川） 2 あ い さ つ（牧田委員長） 【要旨】 本日は、第4回ふれあいの森公園等整備利活用基本構想検討委員会にお集まりいただき、感謝する。 前回の第3回検討委員会では、基本構想素案の承認をされた。その後、町内部による検討と調整を行い、昨年12月5日に、基本構想(案)として委員各位へお送りしたもの。 この案については、令和7年1月16日から2月14日の30日間にわたりパブリックコメントを募集したが、意見はなかった。本日は、この案について検討委員会としての最終決定をしたい。 3 協 議 協議の議長は、検討委員会設置要綱第6条第1項の規定により牧田委員長が務める。 （1）ふれあいの森公園等整備利活用基本構想の決定について 事務局より、12月5日に各委員へ送付した基本構想案と、今回示す基本構想案について、文言を修正した点について説明。 【説明要旨】 （事務局）	

12月5日に検討委員へお送りしたものは、第3回検討委員会で承認された素案に、説明や考え方を付加して基本構想の案としたもの。

それを、町内部で検討し、修正してパブリックコメントを実施したので、どの点を修正したのかを含め、おさらいの意味で全体を説明した。（資料1）

パブリックコメントは令和7年1月16日から2月14日までの30日間実施したが、特に応募がなかった。

全体の構成は変わらず、表現の仕方などを若干修正したが、素案から案へ作り上げたものから、主な構成や内容に変更はない。

【質疑・意見】

（委員）

これから工事に際してどういう日程になるのか。

（事務局）

工事実施については、次の項目でスポーツ分科会長より報告がある。

（2）その他

（事務局）

これまで、検討委員会4回と他にスポーツ分科会も5回開催して頂き、基本構想をまとめることができた。今後は、先ほど基本構想のなかで示した連絡会を、個別の事業ごとに組織して、プロモーションをしていくようになる。皆様の引き続きのご協力をお願いする。

【質疑・意見】

（委員）

これからのプロモーションの展開をどうすすめるのか

（事務局）

地元の連携を重視して行っていきたい。地元でふれあいの森公園等の施設を活用したいという団体を中心にして、新たな事業や今までの事業を組み合わせるという方向で、地域おこし協力隊がコネク（つなぎ）役となり、スモールスタートで連絡会を構成し、少しずつ実施していきたい。

（委員）

スモールスタートはいいと思う、今後色々な方々が参加していき、事業の幅が大きくなった時に、それなりの規模の連絡会になるのか。

（事務局）

長期の目標である合宿誘致などは、準備や設定などに相当の期間や、関係者も多くなるために、その場合にそれなりの規模となっていくと思う。

（委員）

プロモーションは地域おこし協力隊がやるのか。

（事務局）

地域おこし協力隊が中心となるものではなく、案に示した通りまず、地元が団結して連

携する中で組織化をし、そこに協力隊も参加するようにしたい。協力隊はコネクト（繋ぎ役）となる。

（委員）

この構想の全体事業費というのは決まっているのか

（事務局）

この構想は方向性を示したものであり、今後実施していく施策や老朽化の度合いによる改修など、毎年度の決定によることとなる。そのため、この構想で全体事業費を示すことはできない。

その他に関して、本検討委員会の前に開かれたスポーツ分科会について、五十嵐分科会長より報告があった。

（分科会長）

この会議の前に、スポーツ分科会を開催した。陸上競技場のトラックについて令和7年度に改修を予定しており、スポーツ施設分科会において、全天候タータンの色やレーン数、施工方法等について意見をしたもの。今後來年度施工の参考ということである。

【質疑・意見】

（委員）

いつから工事がはじまるのか、今年のワインフェスの開催時期に被らないのか。

（事務局）

今後、まず実施設計を委託して設計をし、それを基にして工事を発注する。この段階でワインフェスの開催日を見ながら、どこまで進めるのかを工事者と工程会議をし、影響が最小になるように努めたい。

4 そ の 他

特になし

5 閉 会（政策財政課 課長補佐 立川）

以 上